

1年生 美術科の学習内容

1 美術科の学習のねらい

- ・授業を通して、美術を愛好する気持ちを培い、心豊かな生活を創る気持ちを養う。
- ・感じたことや考えたことをもとに、表現する技能を身につけ、創意工夫して表現する能力を育てる
- ・美術文化に対する関心を高め、よさや美しさを味わう能力を養う。

2 評価の方法

- (1) 美術への関心・意欲・態度
授業の準備・かたづけ 学習に対する態度・集中力
忘れ物・提出物の状況など
- (2) 発想・構想の能力
アイデアスケッチ、下絵など工夫したこと
- (3) 創造的な技能
材料・用具の扱い方 技法を生かした表現方法など
- (4) 鑑賞の能力
ワークシート・自己評価表の記入内容 発表内容など

3 学習内容

	領域	題材名	題材のねらいと学習の内容 {共通事項} との関連	評価の観点 (規準)
1 学 期 12時間	鑑賞	「図画工作から美術へ」 観察して色や形を描く。	小学校での図画工作の学習を振り返り中学校の美術の学習との関連性を考えながら、美術の学習活動に意欲的に取り組めるようにする。	○図画工作の学習を振り返り美術の学習に関心を持つ。 ○掲載作品を鑑賞し、それぞれのよさを味わい、作者の意図を考える。
	絵画	「色彩の世界にふれる」	色の性質を理解する。 描画材料の混色やグラデーションを行う	○色の要素や性質に関心を持ち、色の配色や組み合わせの構想を練る ○材料の特長を理解し混色を工夫して彩色する。 ○作品に用いられた技法やその効果に注目して鑑賞する。
	絵画 (一般多色刷版画)	「人間野カラフル動物園をつくろう」 混色や重色を工夫して版画を刷ろう	生き物を観察し、形や色のおもしろさや美しさを発見する。配色を考えて、混色や重色を工夫して、一般多色刷の表現方法を身につける。	○生き物を観察し興味・関心をもって主体的に取り組む。 ○構図や配色を工夫し感動を表す表現を構想する。 ○色彩の効果を考えて版画の刷りを工夫し生き生きと表現する ○作品のよさや美しさを味わい、表現意図について理解して制作する。
	鑑賞	「樹花鳥獣図屏風」の鑑賞 伊藤若冲の作品の面白さをつかもう	描かれている内容や構図などを比較しながら意味を考えることにより、より深い鑑賞活動を行い、鑑賞の楽しさやおもしろさを味わう。	○作品の中に効果的に使われている表現方法を理解する。 ○共通点や違いなどを考えて作品のよさや美しさを鑑賞する。

2 学 期 15時間	彫刻	「不思議生き物図鑑」材料の特徴を生かして生き生きとした立体に表す	生き物の特徴をとらえ、自然材料や廃材を生かして彫刻することにより、表現の面白さ、楽しさを味わう。	○彫刻に表現するよさや楽しさ、美しさに関心をもち、生き物の姿を観察することから発想し、生命観ある表現を構想する ○構想にあった材料や表現方法を選んで、制作する。
	鑑賞	「比べてみよう」気づいたことを話し合おう	時代も国も技法も異なる広重とブリューゲルの絵を比べて、共通点や異なる点を話し合い表現のおもしろさを味わう。	○特徴や共通点などを考えてよさや美しさを鑑賞する。 ○作者の表現したかった意図を話し合い、表現することのおもしろさを味わう
	デザイン	「文字のデザイン」リタリングの技法をつかもう 「狭山茶オリジナルボトル」を作ろう	生活の中で使われているレタリングの技法をつかみ、文字のデザインに生かす 狭山茶のオリジナルボトルのデザインすることの意味や効果について考えるとともに、見る人が楽しくなるように伝えることを学習する。	○レタリングの技法に関心をもち、文字のデザインの理解を深める。 ○様々な文字の字体を理解し、発想・構想につなげる。 ○文字のデザインを形や色を生かし創意工夫して表現する。 ○特徴や共通点などを考えてよさや美しさを鑑賞する。 ○オリジナルボトルの形や色のデザインについて、関心をもち。 ○身近なものの観察から発想し、効果的なデザインを構想する。 ○形や色のデザインについて理解し、それらを工夫して表現にいかす。 ○生活の中で、デザインがどのように生かされているのかを考えながら鑑賞する
	絵画	「ものを見つめる」愛着をもって上履きを描こう	自分が一年間履いてきた上履きを愛着をもって見つめ、形や質感などの特徴をよく観察して捉え、表現する。	○自分の上履きを観察し興味・関心をもち主体的に取り組む。 ○立体感や質感などをとらえ、自分にとって一年間使ってきた気持ちを表現できるよう構想を練る。 ○水彩の効果を工夫し、用具や材料を適切に使い、生き生きと表現する。
	鑑賞	「心ひかれる風景」光から見つけた場所	モネの作品から身近な風景のその時間、その季節でしか味わえない美しさを感じ取る。	○作者の思いや表現の意図をくみ取れるよう話し合う。 ○印象派の表現について過去の作品と比較して、そのよさを感じ取る。
	デザイン	「学校紹介のしおりをつくらう」新入生へ中学校を紹介する。	構成や色彩、文字などを工夫して、入学してくる新入生に中学校について紹介するしおりのデザインをする。	○新入生に中学校のよさが伝わるよう構想を練る。 ○色彩や文字を工夫し、新入生にとって見やすく心に響くような表現にする。
3 学 期 18時間				